

～連載＊私と民医連～

えがお



西都保健生協・村田理事長

2023年度が
はじまりました。

今年は「私と民医連」のコーナーを連載します。第一回は西東京生協歯科・小石所長と、患者でもある西都保健生協の村田新理事長にお話ししていただきました。

民医連との出会い

ある二人。和やかな雰囲気です。話に花が咲きました。

村田「そもそも歯科医師になろうと思われたきっかけは何だったんですか」
小石「姉が矯正治療をしていて、たこもありましたが、とにかく医療の世界で仕事をしたかったんですね」
村田「それでは民医連の歯科医師になった経緯は」
小石「同級生に京都民医連に

編集・発行
【年4回季刊紙】

西東京生協歯科
〒202-0001
西東京市
ひばりが丘
2-6-29
Tel :
042-439-0071
fax :
042-439-0085

診療内容
かかりつけ歯科医
小児歯科
訪問歯科
歯科口腔外科



えがおはこちらから
HPでも見られます!

就職する奴がいて、どんな患者さんも断らない医療機関と聞いたんですね。それは立派なことだな、と思いました。それで、2006年に西都保健生協・みその歯科の求人に応募し幸い採用してもらい、今ここにいます」
村田「なるほど。それで、実際に働いてみてどうでしたか」
小石「そうですね。イメージ通りという部分はもちろんあります」
一方、経営のために求められることもあり、矛盾を感じることもありましたか」
村田「確かに『誰でも安心してかかれる』という素晴らしい理念がありながら、経営の為に、事業再編が迫られることもありですね」

衛生士の指導に感動

村田「僕はもともとみその歯科の患者で、2015年に西東京生協歯科が開設されてからは、西東京生協歯科で受診しています。それよりも以前は、20代で虫歯ができ、大学病院でインプラント治療をしたんですね。そのインプラ

ントは30年程持ちましたが、50代で使えなくなり、その後の治療は、小石先生にやっていただきました」
小石「そうですね」
村田「自分の親は真面目に歯磨きをせず60歳には、ほぼ自分の歯がなくなっていました。親の習慣の影響もあって、僕もそれまで熱心に歯磨きをしたことがありませんでした」
そんな僕が西都の歯科で初めて丁寧な歯磨き指導をしてもらったんです。その指導はそれまでの大学病院とは格段に違いました」



西東京生協歯科・小石所長

ますます地域の方々に貢献できるように、職員一同精進してまいります。本日は貴重なお時間をいただきました。ありがとうございました。

先生と対等な立場で

村田「それから、医療生協は先生と対等に話ができて治療についての疑問など直接尋ねられるのは大きな魅力ですね」
小石「確かに一般の歯科医院ではないかもしれませんが」
さいごに

小石「西東京生協歯科は、3月で9年目に入りました。月曜の夜間診療に加え、金曜も夜6時半まで診療しています。

歯科のフッ化物塗布

多摩の水からPFASが...

多摩のいのちの水が

現在、横田基地周辺の多摩地域では、水道水から人体への有害性が指摘される有機フッ素化合物(PFAS)が検出される問題が起きています。

去る4月7日には、「多摩地域の有機フッ素化合物汚染を明らかにする会」が、国分寺、立川、小平、あきる野の4市で米国の指標値を超える高い濃度のPFASが血中から検出された」と記者会見も行われました。

このようなニュースを聞き、歯科で使用するフッ素について「安全なのか」とお尋ねになる方がいらっしやいます。

PFASとは

そもそも今回問題になっているPFASはフッ素の入った化合物で自然界には存在しません。それが分解されず体内に蓄積されるため、人体にとって有害なわけです。

フッ素とは

一方、フッ素は土の中、海中など地球上のどこにでもある自然界の物質のひとつで、さらに歯科で使用するフッ素はフッ化ナトリウムと呼ばれる安全性の高いフッ化物である。為危険性はありませんが、虫歯予防の為に、水道水にフッ素を入れている国もある程です。

歯科治療のフッ素は 継続しましょう

歯科で使用するフッ化物は、人体への有害性はありませんが、今後、虫歯予防や、初期の虫歯の進行を防ぐ目的のフッ素塗布は、継続していきましょう。

尚、西都保健生協の加盟する民医連では「PFASによる地下水汚染の原因究明、健康を守る為の対策」を求めています。

ほっとひと息のコーナー

新年度から西都保健生協の事業所の周りにある普段見落としてしまいう、ほっとする風景やスポットをご紹介します。

今月は西東京生協歯科に程近い『タンポポ広場』です。3月下旬には満開の桜の下で、子ども達はボール遊びに夢中です。子ども達にとっては、桜より遊びなんでしょうね。

コロナ前は、毎年7月に盆踊りが行われ、地域の方に親しまれていました。4年ぶり、今年は盆踊りができるといいなあ・・・組合員の皆さんも紹介したい風景やスポットがあればぜひ教えてください！

西東京生協歯科・衛生士・相川



保険でいい歯の歯科署名にご協力お願いいたします



現在、6月国会に届ける為、保険でいい歯の歯科署名の取組真っ最中です。昨年5月に全日本民医連歯科部で作成した「歯科酷書-第4弾-」では「費用の心配で受診を控えたことがありますか」という質問に通院中の方で「はい」が25%、1年以上通院していない方で「はい」と答えた方が実に39%に上ります。

全国保険医団体連合会が実施した2019年「歯科市民アンケート」では、下記の表の通り「窓口負担を軽くしてほしい」53%「すべての治療を保険で受けられるようにしてほしい」が65%に上っています。

- ①窓口負担割合を下げて下さい
 - ②健康保険で受けられる歯科治療の範囲を広げて下さい
 - ③歯科医療の国の予算を大幅に増やして下さい
- 上記のの三点が要求項目です。事業所を利用される際に、ふるってご協力お願いいたします。

右記のQRコードから「請願署名」のアニメーション動画が見られます。アクセスしてみてくださいね。



安心して歯科医療を受けられるよう希望することは?(3つ選択)



全国保険医団体連合会 「歯科市民アンケート集約結果」2019年